

第35回日本緑内障学会

ランチョンセミナー 5

日時▶2024年9月20日(金) 12:40~13:40

場所▶第5会場(アクリエひめじ 4F 会議室407)

オンデマンド配信期間▶2024年10月9日(水)~11月8日(金) 17:00

最新の 緑内障画像診断と治療

~OCT画像、SLT治療~

Vol.2

座長のことば

緑内障診療においては、検査や治療のための機器が次々と導入され、日々診療の幅が広がってきています。中でもOCTについては緑内障診断においてなくてはならないデバイスとなっており、初期診断のみでなく進行判定に対応したソフトウェアの機能も充実してきました。患者への説明しやすさも、医師としては重要なソフト機能と考えています。また、SLT(選択的レーザー線維柱帯形成術)をおこなうための機器も多数あり、治療の選択肢も広がっています。

今回のランチョンセミナーでは、大久保 真司先生(おおくぼ眼科クリニック)にはニデックの新しいOCTを用いた緑内障早期発見のための読影方法や、経過観察に必要なフォローアップ機能の活用方法などについて、新田 耕治先生(福井県済生会病院)には、SLTをおこなう際の注意点や治療効果などについて、それぞれ症例も交えながらご紹介いただきます。

多くの先生方のご来場を心よりお待ちしております。

座長



Shiro Mizoue

溝上 志朗先生

愛媛大学大学院
医学系研究科眼科学講座 准教授

新しいOCT Glauvasを用いた 緑内障診療

演者



Shinji Ohkubo

大久保 真司先生

おおくぼ眼科クリニック 院長

演者



Koji Nitta

新田 耕治先生

福井県済生会病院眼科 部長

今後、SLTは
first-lineがトレンド?!